

例題 あめが何個あるか数えて、下の四角にあめと同じ数だけ丸をかきましょう。



問題 5、問題 6 の解き方

問題 5、問題 6 は、ひとつずつ丁寧に数えましょう。数え方には次の 2 通りあります。

- ①種類ごとに数える方法（次ページ図 1）
- ②端から順にひとつずつ数える方法（次ページ図 2）

①の方がまとめて丸をつける分、問題を速く解くことができます。ある程度、数を数えることができるお子さまは、①の方法がおすすめです。一方で、眼球運動（※ 1）や視覚情報処理（※ 2）が苦手なお子さまは、数えるものを 探すことに時間がかかってしまったり、チェックをつけながら数えているのに数え違ってしまったりすることがあります。その場合、②の方法で解くことで、正確に数を数えられるようになります。

※ 1 眼球運動・・・ここでは、見たいものに視線を合わせてそのものを認識するための眼球の運動のこと。

※ 2 視覚情報処理・・・眼から入ってきた情報を脳で処理すること。ここでは、2 次元に印刷された物の形や奥行きなどを判断するための情報処理。

問題22 3つのサイコロの目を合わせた数と同じ数だけ、四角に丸をかきましょう。








